

天溪 2013 年 「花のスイス・アルプスハイキング 9 日間」

6 月 27 日 発

「花のスイス・アルプスハイキング 9 日間」の 2 回目を 6 月 27 日～7 月 5 日に行いました。近年稀な物凄い残雪は衰えを知らず…… そんな状態で 1 回目のツアー同様にコース変更を余儀なくさせられました。しかし、花々は気温が低く天候不順だった分を取り戻そうと、早咲きの白、黄色の花に交じって遅咲きの赤、紫の花も咲きだし近年稀な密度の濃いフラワーウォッチングが楽しめました。



(おきな草 7/2 日)

○グリンデルワルド

初日のフィルストの気温は低かったものの天気はまずまず。例年と違いまだ氷の張っているバツハアルプゼーをバックに恒例の集合写真を撮り再びフィルストへ。続いて前回同様にブロック雪崩を避け一段下のトレイルを利用しグロスシャイディッグまでハイキングしました。まあ、こんな残雪量は来年ないと思いますが、とは言え世界的な異常気象ですので??



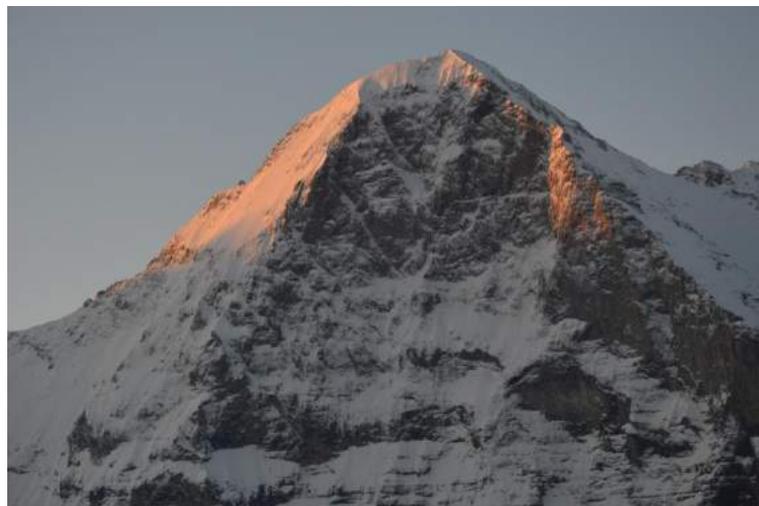
(まだ残る残雪 6/28 日)



○メンリッヘン

この日の天気予報は雨と最悪でアイガーの頂も厚い雲の中。日本のツアーよろしく計画変更せずユングフラウヨッホへ。案の定、ヨッホは写真の通り猛吹雪でしたが、猛暑の梅雨明け日本から来た皆様は貴重な夏・冬体験が出来た事と思います。クライネシャイディックへ戻ってからも雨は降り続き、昨日オープンしたメンリッヘントへ続くトレイルは雪渓多く、落石の危険も有り、安全策を取って前回同様ウエンゲン経由に。

ところが前日苦労したせいか翌朝はビューティフル!! 久しぶりに快晴のベルナーオーバーランドの山並みが挨拶してくれました。



(アイガー北壁 6/30日)





(メンリッヘン 6/30日)

○サースフェー

なぜか今年のサースフェーはホットスポットよろしく 2 回のツアー共に快晴に。好物のピーナツでマーモットを誘い出し一緒に記念撮影後、ケーブルと地下ケーブルを乗り継ぎ標高 3460m のミッテルアラリンへ。眼前に広がるシャベル山群、遠くにベルナーオーバーランド山群を楽しみました。



(ミシャベル山群 6/30)



○ツェルマット

前回に続き快晴のマッターホルンが美しく聳えていました。夕食後は埼玉のコーラスグループの皆さんによる合唱で楽しいひと時を過ごし、翌朝の真っ赤に染まるマッターホルンを祈念。ところが翌朝何故か日の出方向に忌々しい雲の絨毯が広がり何年かに一度の見事な 'スカ'。癪に障るその雲は 1 時間後に消えてしまいました、残念!!



(マッターホルン 7/2日)



(おきな草 7/2日)

○シャモニ

この日の天気予報は雨。ピッタリ当たってツェルマットは重い雲が立ち込めマッターホルンも5合目以上は雲の中。青空を期待しシャモニへ移動したもののやはり雨。皆様ショッピングを楽しまれていました。という事で写真は有りません。

次回は7月10日出発 「花のカナディアンロッキー9日間」の様子をお伝えします。

記 天溪 赤沼